



大阪医学統計学セミナー第108回

Osaka Biostatistics Seminar

6月19日 (金)

15:00~16:30



OSAKA UNIVERSITY

「単群臨床試験における層ごとのベースラインリスクを考慮した情報借用」

講演者：内藤 あかり
(京都府立医科大学)

場所：
医学系研究科基礎研究棟L階
医学統計学研究室
オンライン併用開催

参加ご希望の方は、前日までに
下記メールアドレスまで
ご連絡をお願いいたします。

office@biosatat.med.osaka-u.ac.jp

概要：

重症度等のベースラインリスクが異なる被験者を組み入れる単群臨床試験において層別解析を行う場合、特に希少疾患では層ごとの人数が少なく検出力不足が課題となる。解決策としてバスケット試験のように層間で情報借用を行うことが考えられるが、層ごとの閾値の違いを考慮する単群バスケット試験デザインは少ない。本発表では、(Fujikawa et al. Biom J. 2020;62:330-8) の ベイズ流バスケット試験デザインを紹介した後、層ごとの閾値の違いを考慮した情報借用を可能にする拡張を紹介する。

お問い合わせ：大阪大学大学院医学系研究科 医学統計学講座

E-Mail : office@biostat.med.osaka-u.ac.jp TEL : 06-6879-3301